



- 毎月の検査室だよりはHPにも掲載しています。[http://www.palcoop.or.jp/au\\_ji/anzen\\_kensashitsu.html](http://www.palcoop.or.jp/au_ji/anzen_kensashitsu.html)
- 放射能検査の取り組みは [http://www.palcoop.or.jp/radioactiv\\_lab/index.html](http://www.palcoop.or.jp/radioactiv_lab/index.html)

## 商品検査室だより

3月度

スウィーティオパイン



### お申し出

スウィーティオパインを切ってみると、果実の全体にツブツブがありました。どうしてこのようになるのか教えてください。

### 検査室からの答え

お申し出のツブツブはパインの種でした。通常スウィーティオパインに種はありませんが、原種には種があり、何らかの理由でまれに発生する場合があります。

種の発生としては2つの異なる原因が考えられます。

- ①隣接する異なる品種のパインどうしが交配すると、まれに果肉中に発生することがあります。

②スウィーティオパインの品種を植える畑に、別種のパインのクラウン（上に付いている葉）が残っていた場合、まれに生態の防衛本能から通常は種を作らないスウィーティオの品種に種が発生することがあります。生産地においては、新しくパインを植え付ける時には十分に畑を鋤きこむなど、種の発生を防ぐよう努力しています。

いずれも先祖帰り（長年かかって育てられた新種が何らかの原因で品種改良まえの原種の形質に戻ってしまう現象）により、種が発生したもので体に有害なものではありません。



〈3月度検査状況（14.2.21～14.3.20）〉 【商品検査のとりくみ】 商品検査数 1218件（前年同月1138件）

検査の種類	検査件数	注意品	内容と結果
微生物検査	894	4	注意品については再検査、継続調査を実施しましたが、商品回収・人体危害にかかわる不適合はありませんでした。
残留農薬検査	44	4	
理化学検査	193	なし	問題ありませんでした。
残留放射能検査	78	なし	生鮮・一般食品を検査し、全て検出はありませんでした（検出限界値は各20ベクレル/kg）。
外注検査に出したもの	9	なし	（アレルギー・肉種鑑別他）外注検査に出したものでの問題はありませんでした。

【商品の相談受付状況】 326件（前年同月 400件）

人体危害（腹痛下痢、スキントラブルなど）での、複数発生商品ははありませんでした。

## 組合員の声にこたえて

パルコップでは、組合員のみなさんから寄せられた声を、商品や運用の改善にいかすとりくみをしています。ホームページでもご覧ください。  
<http://www.palcoop.or.jp/blog/koe/>

### アイスコーヒーの低糖が登場します！

加糖だと甘すぎるので低糖も売ってください。

声



### 【回答】

現在「CO・OPアイスコーヒー 加糖・無糖」を毎週企画していますが、「低糖や微糖が欲しい」というお声を多くいただきました。同じメーカーの、めいらくさんが作られている低糖の商品を5月2回から導入していきます（CO・OPブランドではありません）。ぜひ一度お試しください。（商品部 日配担当）

低糖や微糖がない事で、買うのを控えている潜在的なニーズがあるのではないかと思います。

組合員さんにお伝えしたら「夫が加糖だと甘い、無糖もいまいちと言っているから喜ぶと思うわ～。買って持って帰るのも重たいから便利になります。娘も喜んでます」と言っていただきました。

冷蔵

### アイスコーヒー 低糖

5月2回 1000ml

本体100円  
（税込108円）



鶴見支所  
配送担当 佐藤さん